

令和2年度仙石原小学校教育プラン

町の基本方針

- 分離型一貫教育の継続
- 箱根の郷土を愛し、貢献できる人の育成
- 箱根教育の推進～コミュニケーション能力の向上

学校教育目標

郷土を愛し、学ぶ意欲をもち、心豊かで、たくましく生きる児童の育成
《合言葉》
『箱根を愛し かしく やさしく たくましく』

めざす学校像

- 学ぶ楽しさ、人と関わる楽しさを実感できる学校
- 教職員相互の信頼関係があり、チームワークのよい学校
- 安心・安全で、保護者・地域に信頼される学校

今年度仙小がめざす子ども像

- | | | |
|---------|-------------------------------------|-------------------------------|
| 『箱根を愛し』 | * 地域の良さが分かり、身の周りの人に工夫して発信できる子 | |
| 『かしく』 | * 主体的・計画的に朝学習・家庭学習に取り組むことができる子 | * 自分の考えをノートに書いて整理し、友達と伝え合える子 |
| | * 読みたい本を考えて選び、読書を楽しむことができる子 | * 授業で学んだ英語をつかって、積極的に表現しようとする子 |
| 『やさしく』 | * 友達や下級生の良いところに気付き、みんなの場でほめることができる子 | |
| 『たくましく』 | * 体力づくりの目標を決め、粘り強く頑張ることができる子 | |

めざす子ども像を実現する具体的方策

『箱根を愛し かしく やさしく たくましく』

『箱根を愛し』（箱育）

- 地域のリソース（人材・施設・環境・スクールバス・テーマワークス等のICT教材）を積極的に活用した観光学習の再構築
- 地域のよさを実感し発信する活動の工夫
- 地域教育の推進

『かしく』（知育）

- 朝学習および家庭学習の計画的な取組
- 「他者と関わりながら主体的に学ぶ子」を育むための授業改善
- 校内の読書環境の整備と充実
- 「英語の日」の定着と英語に親しむ環境づくり
- 基礎・基本の定着
- 思考力・表現力の育成
- 読書活動の推進
- 英語教育の充実

『やさしく』（徳育）

- 自己の生き方について考えを深める道徳授業の工夫
- 自己肯定感・自己有用感を高める場づくり（声かけ・ふれあい班・行事等）
- 「仙小ギャラリー」等、校内掲示物の工夫と充実
- 進んで働こうとする心の育成（ハートフル清掃）
- 自他を大切にする豊かな心の育成

『たくましく』（体育）

- 目標を大切にしたい体力づくりとチャレンジ精神の育成（長縄・芦ノ湖チャレンジ等）
- 養護教諭・栄養士と連携した保健指導・食の指導の充実
- 体力向上の推進

● 今年度の重点 ■ 3小1中「共有」重点項目

支える
チーム仙石

頼もしい教職員集団

- 児童の安全を常に意識する
- 授業・学級づくりがうまい
- 人権意識が高い
- 日々、切磋琢磨する
- 協働・連携する姿勢がある
- 効率よく計画的に仕事をこなす

支援教育の充実

- 教育相談の充実
- 教育相談コーディネーターを中心にした校内支援体制、指導体制の充実
- 関係機関との連携

家庭・地域・異校種との連携

- 仙石原小のこれまでの歴史、豊かな自然や環境、人材を生かした教育の推進
- 箱根の将来を担う子どもを育てるという視点に立った連携
- 各種行事への相互協力
- 保護者や地域への積極的な情報発信